

■ 座長・講演者へのご案内

【座長の皆様へ】

1. セッション開始の15分前までに、各会場内前方にある「次座長席」にお着きください。
2. 開始時刻になりましたらセッションを始めてください。
3. 進行はお任せしますが、終了時刻は厳守してください。

【全演者の皆様へ】

1. 当日は、参加受付後、ソニックシティホール 国際会議室前ロビーのPCセンターにてデータ受付を行ってください。
2. 一般演題(口演)の発表は8分、討論は4分です。
3. 一般演題以外の発表は座長の指示に従ってください。

【講演発表形式】

1. 講演発表は、PowerPointによるPC発表のみとなります。映写は1面のみです。
2. 講演発表には、ご自身のPC (Windows・Macintosh) または、メディア (CD-R, USB フラッシュメモリー／Windowsのみ) をご持参ください。
★ 動画を用いる場合は、ご自身のPCをご持参いただくことをお勧めいたします。
3. 発表時には、発表データの1枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写します。演台上のキーボードを発表者ご自身で操作し、スライド送りを行ってください。

【発表データ受取方法】

1. セッション開始の60分前までに、PCセンター (ソニックシティホール 国際会議室前ロビー) にお越しください。
(受付時間) 7月12日(金) 8:00~17:00
7月13日(土) 8:00~15:00
★ 7月13日(土) 午前に発表される方は、12日(金) 午後以降にPCセンターへお立ち寄りいただき、受付されることをお勧めいたします。

【発表データ作成について】

1. メディア (CD-R, USB フラッシュメモリー／Windowsのみ) を持参される方
 - メディアでの受付は、Windowsで作成されたデータのみとなります。
 - お持ち込みいただけるメディアは、CD-R, USB フラッシュメモリーのみです。MO, FD, ZIP等は受け付けできません。
 - メディアは、ウイルス定義データを最新のものに更新されたセキュリティーソフトを用いて、ウイルスに感染していないことを必ず確認した上でお持ち込みください。
 - 発表データをコピーした後には、ファイナライズ (セッションのクローズ・使用したCDのセッションを閉じる) 作業を行ってください。この作業が行われなかった場合、データを作成したPC以外でデータを開くことができなくなり、発表が不可能になります。
 - 発表データ作成後、作成したパソコン以外のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。
 - 持ち込まれるメディアには、当日発表されるデータ(完成版)と動画データ以外入れないようにしてください。
 - ファイル名は「セッション名_演者名」としてください。
(例: シンポジウム1_発表太郎)
 - データの容量は最大512MBまでとさせていただきます。

- OSとアプリケーションは、下記のものをご用意いたします。

<OS> Windows XP/7

<アプリケーション> Windows版 PowerPoint 2003/2007/2010

- 画像の解像度はXGA (1024×768) です。このサイズより大きい場合、スライドの周辺が切れてしまいます。

- フォントは、下記のものでお願いいたします。

日本語：MSゴシック/MSPゴシック/MS明朝/MSP明朝の4種類

英語：Times New Roman/Arial/Arial Black/Arial Narrow/Century/Century Gothic/Courier/Courier New/Georgiaの9種類

これ以外のフォントを使用した場合は、文字・段落のずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。

- 動画や音声をご使用になる場合は、PCセンターにて必ず申し出てください。
- 動画をPowerPointに埋め込む場合、Windows Media Playerで再生可能な形式としてください。
- 動画を使用する場合、リンク切れにご注意ください。これは、データをメディアにコピーした後、作成したPC以外のPCで動作確認することによりチェックできます。なお、動画ファイルには拡張子(.wmv/.mpgなど)を必ずつけてください。また、使用動画データもフォルダと一緒に保管してください。
- 試写が終了しましたらデータはLAN回線を経由して、発表会場まで転送されます。
- PCセンターのサーバーと会場のパソコンに発表データを一時保存いたしますが、これらのデータは大会終了後、事務局におきまして責任を持って削除いたします。
- Macintoshで発表データを作成される方は、ご自身のPCをお持ち込みください。

2. ご自身のPCを持参される方

- 必ずPCセンターにお立ち寄りいただき、ご自身のPCを試写用モニターに接続して、発表データの確認を行ってください。その後、PCセンターにPCをお預けください。PC預かり票をお渡ししますので、PCのお引き取り時にご提示ください。
- ご自身のPCの外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は接続用の端子を必ずご持参ください。接続はMini D-sub15ピン3列コネクタ(通常のモニター端子)となります。

Mini D-sub15 ピン



※ 必要な場合は接続用の端子をご持参ください。

- 画面の解像度はXGA (1024×768) です。このサイズより大きい場合、スライドの周辺が切れてしまいます。
- 動画使用は可能ですが、本体液晶画面に動画を表示されても、PCの外部出力に接続した画面には表示されない場合があります。実際にお持ちいただくPCの外部出力にモニターまたは、プロジェクターを接続して予めご確認ください。
- 動画や音声はご使用になる場合は、PCセンターにて必ず申し出てください。
- 発表データはデスクトップ画面に保存していただき、ファイル名は「セッション名_演者名.ppt」としてご持参ください。
- スクリーンセーバー、省電力設定、起動時のパスワード設定は、事前に解除しておいてください。
- 念のため、バックアップデータを保存したメディアを必ずお持ちください。
- 発表会場ではデータの修正はできません。
- 講演終了後、できるだけ速やかにPCセンターにてPC預かり票をご提示の上、ご自身のPCをお引き取りください。